

■第2回検討会意見交換結果一覧(検討委員のご意見)

凡例	●：事前記入シート ☆：意見交換で新たに挙げられた意見 ▲：当日挙げられた魅力や課題、将来像から考えられる方向性			
カテゴリ	まちづくりの方向性に関する意見・提案	魅力	課題	将来像
土地利用 (産業拠点) (居住環境)	●誘致企業の可能な範囲で最新のモデル操業をしてもらい先端地域を目指す(モデル地区をめざす)	●静かで住みやすい	●無秩序な土地利用	●調和のとれた産業、住宅、各ゾーンの確保
	●利便性の良いまち	-	-	-
	●産業地区と居住地区の距離をあける	●のどかで住みやすい	-	-
	●今住んでいる人にデメリットがない活用	-	●野焼きが遺憾 / ●店舗、病院がない	-
	●産業拠点と住環境を分離したい	●のどかで過ごしやすい / ●緑が多い	-	●産業の誘致のイメージがわからない調和できるのか
	●今ある居住環境との調和を図り新たな企業を誘致する	-	-	-
	☆先端技術などの研究施設	-	-	-
	▲道路付けに配慮した産業用地の確保	-	-	☆産業拠点は道路の近くに配置する
	▲公共交通を利用しやすい住宅ゾーンの形成	-	-	☆バス通りに住居が集まっている
公園 みどり	●画一的な公園ではなく、特化したテーマで公園づくりを進める / ●小さな公園も多くあるまちづくり	●緑が豊か	●荒地が多い	●自然と共生しながらスポーツも取入れたまちづくり
	●自然も残した公園 / ●少年の森のような市が管理する公園の整備	●緑が豊か	●不法投棄 / ●グラウンドにトイレを整備	●野球だけでなく誰でも遊べる広場や遊具の整備
	☆スポーツ広場は1つの方が良い(規模・道路付けから葛原→女坂に統合)	-	-	☆スポーツ広場は皆が使いやすいようにしたい
	☆スポーツ機能+住民が憩える公園 / ☆居住環境にも小さな公園があるまち	-	☆スポーツ広場からの騒音(歓声)がある ☆一般の人が利用できる公園がない	-
	▲既存の森林・雑木林を活かす	☆地域内で森林が残っている	-	-
道路 交通	●道路整備時に信号や灯りも充実して住みやすいまちづくり	●車の利便性が良い	●車がないと非常に不便	●公共交通の可能な限りの拡充
	●道路網の整備や公共交通機関の拡充	●車があれば利便性が良い	●バスの本数が少ない	●公共交通機関の拡充
	●住みやすい環境をつくる	-	-	-
	●道路の整備が進んでいないため公共交通の拡充	-	●駅まで遠く自動車がないと生活が成り立たない	●生活するうえでの利便性や快適性のあるまちづくり
	●バスの方面拡大(海老名・相鉄新駅・倉見駅方面)	-	-	●公共交通機関の拡充
	☆道路の拡幅と公共交通の整備 / ☆葛原綾瀬線は歩道がなくバスも通るため拡幅したい	-	-	☆葛原綾瀬線は拡幅したい
	☆明るい安全な道路整備	-	-	-
安全 安心	●法に基づく開発で秩序あるまちづくり	●洪水等の心配がない	●乱開発による山崩れの恐れ	●安全なまちづくりのモデルになる
	●安全・安心して生活できる環境	●隣人関係が良い方だと思う	●1人世帯が増えている	●安全・安心して生活できるまち
	●居住区域の設定 / ●孤立した住居の制限	-	-	-
	☆まとまった住環境で安全・安心なまち	-	-	-
	☆法に基づいた安全・安心なまちづくり	-	☆資材置き場等が散見される	-
その他				



■第2回検討会意見交換結果一覧(検討委員のご意見)

凡例	●：事前記入シート ☆：意見交換で新たに挙げられた意見 ▲：当日挙げられた魅力や課題、将来像から考えられる方向性			
カテゴリ	まちづくりの方向性に関する意見・提案	魅力	課題	将来像
土地利用 (産業拠点) (居住環境)	●地区内居住者の住環境に配慮した住宅ゾーンの形成 / ● 将来需要予測に基づく工業用途面積の確保	● のどかで過ごしやすい	● 無秩序な土地利用が進んでいる	● 周辺と調和を大切にしたいうえで、新産業の誘致を図り、進出企業と住民の交流を推進する
	●産業拠点と住居環境でエリアを分ける	● 自然が豊か	● 今後の農地の生かし方	● ゆとりある都市化
	●地元住民の生活環境を理解し、調和を保てる企業・商業施設の誘致 / ● 道路整備と区画整備を行い企業・商業施設の誘致	● のどかで過ごしやすい / ● のんびり静か	● 空き地や荒廃地が多い / ● 資材置き場が多い	● 産業ゾーン、居住ゾーンの分離と荒廃地と無秩序な土地利用防止のため企業・商業施設誘致の推進
	●大規模な公園や公共施設の配置	-	-	-
	●人々の交流を考えた土地の利用	● 比較的平らな地形	-	● 企業あるいは勤務者、住民の交流が進む環境
	●脱炭素化社会の施設を誘致	-	● 全体の利便性の検討	-
	●荒廃地が増えるため素早く整備(実行)したい	-	● 無秩序な土地利用/荒廃地が多い	● 周辺と調和を大切にしたいうえで、新産業の誘致を図り、進出企業と住民の交流を推進する
	☆産業、居住環境、公園が共存しエリア分けされたようなまち	-	-	-
公園 みどり	●葛原・女坂スポーツ広場を1か所に集約し、総合スポーツ公園として再整備	● 大きなグラウンドが2か所ある	● 農地には荒廃地が多い ● 雑木林が放置されている	● スポーツを視点とするまちづくり
●住居空間、企業空間、自然公園空間の共存と整備	● 緑や雑木林等の自然が豊かなところ	● 荒廃地が多い / ● 雑木林が放置	● 自然と共生したまちづくり ● 森林、雑木林を利用した自然公園	
●農業、通勤する人、スポーツする人が自然と交流するようなまち	● 木々が多い	-	● 外から見通しの良い公園	
☆スポーツ広場と住宅ゾーンは距離を離す / ☆誰でも使える公園	-	☆ スポーツ広場からの歓声が気になる ☆ 女坂スポーツ広場は普段利用せず何があるのかも知らない	-	
☆農地・雑木林の見通しを良くしたい	-	☆ 空き地や農地(荒廃地)、雑木林ではごみが目立つ	-	
B 班 道路 交通	●(仮称)遠藤葛原線の整備 / ● 産業ゾーンと住宅ゾーンで適切な幅員の道路を整備 / ● 道路を整備	● 綾瀬SICまで近く広域交通の利便性が良い	● 道路の整備が進んでいない ● 公共交通の便が悪い	● 道路網の整備や公共交通機関の拡充
	●進出企業と協同で交通事業者(バス)の路線拡充を目指す	-	-	-
	●地域住民の動向調査の上、道路・公共交通機関の見直し・拡充	-	● 道路が狭く整備が進んでいない	● 道路網の整備や公共交通機関の拡充 ● 車がなくても住みやすいまち
	●隣接他市への接続性の向上	● 他市に行きやすい	-	-
	☆軸となる道路の整備は必須 / ☆スポーツ広場への広いアクセス道路を整備	-	☆ 地区内で抜け道になっている道路がある ☆ ごみ収集車が入れないほど道路が狭い ☆ 地区内に綾瀬SICに繋がる道路がない	-
	☆役割分担された道路ネットワーク / ☆住宅、産業に適した道路付けが必要	-	-	-
	☆バス等は綾瀬と湘南台方面で行き来する公共交通機関が必要	-	-	-
	☆小型のバス(ミニバス)でも良いので通してほしい	-	-	-
☆バス路線を拡充するために働く人を増やす	-	☆ バスを通して需要がない	-	
安全 安心	●調整池等の雨水排水施設の整備	-	● 大雨で冠水してしまうため、雨水対策、治水対策が必要	● 安全に住めるまち
	●災害時に進出企業施設内の利用を検討(一時避難、備蓄の提供等)	-	-	-
	●その他インフラ(下水・都市ガス等)の整備	-	-	-
	●道路整備、荒廃地の有効利用、企業誘致による安全、安心に住めるまち	-	● 雑木林が多く、夜は暗い	-
	●災害を小さく拡大させないまちづくり	-	● 地震や火災が発生する危険性がある	-
その他		-	-	-

■第2回検討会意見交換結果一覧(検討委員のご意見)

凡例		<ul style="list-style-type: none"> <li>●：事前記入シート</li> <li>☆：意見交換で新たに挙げられた意見</li> <li>▲：当日挙げられた魅力や課題、将来像から考えられる方向性</li> </ul>			
カテゴリ	まちづくりの方向性に関する意見・提案	魅力	課題	将来像	
C 班	土地利用 (産業拠点) (居住環境)	●商業施設のエリアを作る	● 住みやすい環境	—	● 利便性が良いまちづくり
	●ドッグランを作る	—	—	—	
	●これからの若い人が多く住めるまち	● 多少の野菜がつくれる	● 雑草が多く管理が大変	● 店が近くにほしい	
	☆住みやすく交通利便性の高い、店舗などがあり若い人が住めるまち	—	—	—	
	☆高校生・若い人が住みたくなるまち	—	☆ 子どもたちが残らない	—	
	☆雇用を生み出す企業誘致により流入人口の増加や若者のUターンが期待できる	—	☆ 人口の減少に対して危機感がある	—	
	☆産業系（物流施設）では交流が生まれないため、大規模ショッピングセンターを誘致したい	—	—	—	
公園 みどり	●大和市にあるゆとりの森公園と同様な施設を整備	● グラウンドが2か所ある	● 女坂スポーツ広場は使用されているか不明	● 2つあるグラウンドを1つに集約し複合的に整備	
	●地元の人でも利用できる売店やレストランがあれば、外部から人を呼ぶことができる	—	● 公園の傍に畑があり異臭で食事がまずくなる ● スポーツ広場は使っていない	● アスレチックがたくさんある公園	
	●安心して、駐車場もあり家族連れで利用できるような開かれた公園	—	● トイレが汚く木に囲まれて危険	—	
	●誰もが使いやすいようなオープンな公園	● スポーツ広場が2箇所ありグラウンドが多い	● 予約してしか使えない / ● 一般の人は使えない	● 公園等でみんなで楽しめる公園	
	●BBQやキャンプ等ができる広場 / ● 自然がありつつスポーツもできる広場	—	● BBQができない	● BBQ等ができる公園	
	☆ グラウンドの集約	—	—	—	
	☆ 外からも人が集まる複合的な機能を持つ公園	—	—	—	
道路 交通	●歩道拡幅整備や6m道路整備	—	● 歩道がない / ● 農道が多い / ● 道路が狭い	● 安全で安心したまちづくり	
	●公共交通機関を幹線道路に接続し、市街地を配置する	—	—	—	
	●公共交通機関の整備や増便	● 住みやすい環境	● 交通の不便さ/ ● 公共交通機関の拡充	● 利便性が良いまちづくり	
	●自転車の安全対策は必要	—	● 自転車専用道路、信号、歩道がない	—	
	●狭い道路における大型車両等の時間指定、通行禁止	—	—	● 子供1人で安心して散歩等ができる道づくり	
	☆大型車が通行する道路は4車線とする / ☆(仮称)遠藤葛原線は4車線として整備する / ☆ 幹線道路(仮称)遠藤葛原線を整備	—	—	—	
	☆葛原綾瀬線はバス路線でもあることから安全対策が必要。(歩道の整備が必要)	—	☆ 既存の道路(葛原綾瀬線)に歩道が無く危ない	—	
☆相鉄新駅からの交通の便を確保	—	—	—		
安全 安心	●道路付属物の整備	—	● 夜間暗い / ● 通学路に歩道がない ● 街灯が少ない	● 防犯灯の設置 / ● 歩道やグリーンベルトの整備 ● 街灯を増やす	
	☆歩道、安全、防犯灯の整備 / ☆ 防犯カメラの設置	—	—	—	
	☆まちづくりに合わせて調整池を整備 / ☆ 企業とのコラボで洪水対策	—	☆ 大雨で冠水してしまうため、雨水対策が必要	☆ 災害に強いまち	
その他					